



平成 24 年度文京区新製品・新技術開発費補助事業の ご案内と平成 23 年度認定企業のご紹介 .....	1
チャレンジショップ支援事業について .....	2
文京区内中小企業の受注状況と注意点 .....	2
文京区産業情報ポータルサイト「B- なび」の 講習会を開催します .....	3
「産学連携のチャンス」 第 6 回 跡見学園女子大学 .....	4
『東京は中小企業が元気にする』 東京信用保証協会からのご案内 .....	4
【新たな文京を作るリーダーたち】 第 7 回 「デジタル画像処理の技術で世界市場へ」 .....	5
文京区今期の特徴点 .....	6
特別調査「平成 24 年の経営見通しについて」 .....	7
平成 23 年度「文の京技能名匠者」を認定いたしました .....	8
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの 本部を臨海地区に移転しました .....	8

文京産業ニュース

文京産業ニュース 107

# ビガ

Vigor

編集・発行

本誌掲載記事に関するお問い合わせ先

文京区民部経済課

〒112-8555 文京区春日 1-16-21

TEL: 5803-1173

FAX: 5803-1936

<http://www.b-navi.gr.jp/>

～製造業、ソフトウェア開発業・情報処理サービス業等が対象となります。～

## 平成24年度文京区新製品・新技術開発費補助事業

- ① 対象者 中小企業で、区内に主たる事業所（法人事業者は本店登記も）を有し、引き続き1年以上同一事業を営んでいる方。
- ② 対象事業 市場開拓・販路拡大を目的とした新製品・新技術等の開発事業で、平成25年2月28日（木）〈産学連携による事業については、平成26年2月28日（金）〉までに完了する見込みのあるもの。
- ③ 補助対象経費 ①原材料、副材料の購入費、②機械装置、工具器具の購入又は借用費、③外注加工費、④研究開発の委託費、⑤工業所有権の取得費、⑥技術指導の受入れ費、⑦新製品等のPR費、⑧ソフトウェア又は情報の技術開発に係る直接人件費（対象者は、開発に直接従事する役員及び正社員）等
- ④ 補助率 区が認定した経費の2分の1
- ⑤ 補助限度額 100万円
- ⑥ 募集期間 平成24年4月2日（月）から平成24年5月31日（木）まで

〔お問い合わせ〕 経済課産業振興係 文京区春日1-16-21  
文京シビックセンター地下2階 TEL(5803)1173 FAX(5803)1936

## 平成23年度認定企業のご紹介

### 株式会社システムズエンジニアリング

所在地：文京区本駒込 2-29-24

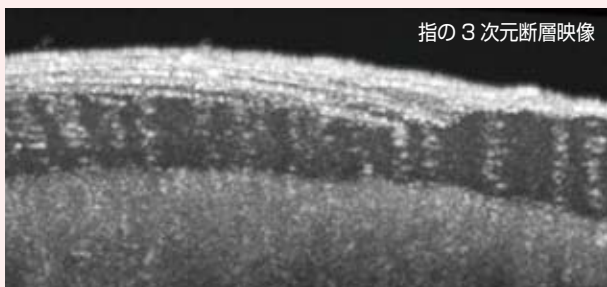
TEL:03-3946-4993

### 小型断層画像システムの開発

診断に用いられる X 線、超音波による断層画像に加えて近年 近赤外光による OCT 光断層画像が脚光を浴びてきています。特に医用の分野では X 線被爆がなく、超音波のように接触する必要がないため安全で容易に操作できる機器として期待されています。

弊社では最新の MEMS を用いた近赤外レーザ光源を販売しておりますが断層映像システムとして皮膚に特化した製品を開発することにいたしました。皮膚の微細な内部構造やその変化が瞬時に、しかも非接触にて見ることが可能なので医用のみならず化粧品分野にも幅広くお使いいただけるものと確信しています。

今回の認定事業には機器に顔を近づけるのではなく、普通の状態で計測できるような小型のプローブを製作しています。また お客様が弊社ラボにある機器をご自由にご使用いただける MyLab™ や受託測定サービスも行っていますのでお気軽にご連絡ください。連絡先：info@systems-eng.co.jp



指の3次元断層映像

### popIn 株式会社

所在地：文京区本郷 7-3-1 東京大学産学連携デザインキューベーションルーム 4F 401

TEL:03-6801-8688

### スマートフォン端末におけるニュースサイト専用の自動変換技術の開発

「popIn スマートフォン」は、大手メディア各社様のウェブサイトの記事を、表示画面が小さいスマートフォンでより効果的に表示することで、スマートフォン利用者の閲覧性を高めるサービスです。

このサービスを導入することで、未読記事をユーザに知らせる機能、サイト内検索における人気検索キーワードの推薦機能が追加され、ウェブサイト利用者がサイトから離れることなく、次々に記事の閲覧ができるようになりました。さらに、既存のサービスである「popIn 関連記事」「popIn サイト内検索」も含めることでより一層の閲覧性の向上をはかっております。

また、大手メディア各社様が簡単に導入できることを目的として開発したため、実際のメディア様の負担が少なく導入することが可能となっております。

上記の特長を持つことで、「popIn スマートフォン」は、大手メディア各社様のウェブサイト記事を簡単に読みやすることができます。

NEWS  
ポストセブン様

ロイター様

日刊  
スポーツ様

マイナビ様

毎日  
デジタル様

## お買い物は文京区で！！

## ～ 商店街での創業を支援 ～ チャレンジショップ支援事業について

地域に根ざした起業家等の発掘、育成と区内商店街の活性化を図ることを目的として、文京区では、区内商店街の空き店舗において創業される方(平成23年6月以降に創業された方も対象となります)に家賃補助や経営相談などを行います。

### 1 補助対象者

- ① 区内商店会の空き店舗において創業する個人及び法人企業
  - ② NPO法人など
- ※ 創業しようとする空き店舗が所在する商店会の会長等の理解を得た上で区に申請してください。

### 2 補助対象事業

- ① 商店街が必要とする業種の店舗運営(風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律適用の業種を除く)
- ② カフェ等来街者の滞留性を高める事業
- ③ 高齢者や子育て支援に関するコミュニティビジネス事業

### 3 支援内容

- ① 家賃補助  
補助対象経費(店舗の賃借料)の2分の1かつ月額50,000円を限度額とします。
- ② 経営相談及び指導  
中小企業診断士の専門家を3年間無料でお店へ派遣します。(計10回以内)

### 4 募集期間

平成24年4月2日(月)から5月25日(金)まで

【お問い合わせ】 経済課産業振興係 文京区春日1-16-21 文京シビックセンター地下2階  
TEL(5803)1173 FAX(5803)1936

事例  
紹介

## チャレンジショップ認定者の取り組み KURUMI 包み計画 KEIKAKU

所在地:文京区白山1-5-5 MC白山ビル1F TEL:03-3818-1070

2011年5月、白山下商店会にギフト雑貨とカフェのお店「包み計画(くるみけいかく)」をオープンしました。

ゆったりのおんびり「贈るを楽しむ」をコンセプトに、様々なシーンのお祝いや贈り物を選びながらカフェでゆっくり過ごせる空間です。

商店会長の推薦のもと、文京区のチャレンジショップ支援事業に認定していただくことができました。

実際に認定していただいて感じたことですが、まず目に見えるところで家賃補助金は本当にありがたいです。開業資金はもちろんのこと、開業当初は特に運転資金・想定外の出費などが多々発生するので金銭面での補助は助かりました。

中小企業診断士の無料派遣経営相談も、とても親身になって相談に乗っていただけます。我々の場合は未経験からの出店なので、プロの視点や経営の基礎知識・分析方法を教えてくださいただけのはとても参考になっています。

チャレンジショップ展(\*1)では同時期に開業した他店さんと知り合いになれたことも大きな収穫です。展示会に参加していた「漬物専門店やなぎに桜」さんや「串揚伊佐」さんとはお互いのお客様を共有、紹介し合うなど、チャレンジショップに参加しなければできなかった流れが生まれています。また、twitterやfacebookといったソーシャルツールを利用して、各店の情報をお互いのお客様に発信できることは双方にとってもメリットになることなので今後も続けていきたいと思っています。展示会自体も多くのお客様の目に触れることができ、お店のPRになりましたし、なによりこの時期に仲間ができるというのは何物にも代え難いです。こうした目に見えない部分が今では大きな財産になっています。

今後はより多くのお客様に当店を利用していただくことで商店会活性化の一端を担えるよう、地元で愛されるお店づくりをしていきたいと思っています。

\*1チャレンジショップ展…平成23年9月上旬、「チャレンジショップ支援事業」認定者の紹介を文京シビックセンター1Fアンテナスポットで行いました。



# 文京区内中小企業の受注状況と注意点

(下請企業相談員：高村 忠浩)

東日本大震災後の最悪期を脱したとはいえ、歴史的な超円高が続き、欧州の債務危機の影響などを受けて、日本経済は依然として低迷状況が続いています。

この長引く不況下において、区内の中小企業からは「この状況をどうやって乗り切るかが課題です」という声が数多く聞こえてきます。

各企業共それぞれがいろいろな手だてを考え、生き残りをかけて努力しているが、「如何ともし難いところがどうしても出てきてしまう」というのが偽らざる心境ではないかと思われます。

区内の中小企業が直面している事例を何点か挙げますと、下記の通りとなります。

- ①引合い件数が減って、相見積による価格競争が激しくなった。
- ②加工賃がこのところ下がり続けている。
- ③取引先の予算が減った為、購入時期が先送りされた。

このような状況の中で、下請取引上のトラブルから紛争にまで至ったというケースも見受けられました。

そこで、区内中小企業のみなさんが、下請取引で苦情や紛争を未然に防ぐための注意点を紹介しますので、是非とも参考にしていただきたいと思います。

## 【苦情・紛争防止のための注意点】

- ①取引を開始するにあたっては、契約書、注文書などの書面を必ず取り交わし、口約束などにより仕事を進めないこと。
- ②新規で取引を行う場合、お互いに相手企業の実情を調査の上、取引を開始すること。
- ③特に紛争原因となりやすい「支払条件」「検収方法」「不良品の処理」「瑕疵担保責任」等について、契約書に明文化すること。
- ④注文書、契約書に記載のない費用を伴う追加作業等については、その都度、書類等で確認のうえ作業をすすめること。
- ⑤取引慣行上負担区分の不明確な経費については、負担区分を明確に文書化しておくこと。
- ⑥取引当事者間で解決困難な問題が生じたときは、速やかに第三者機関(下請センター東京など)に相談し、円満に解決を図ること。

- ※1 下請法(下請代金支払遅延防止法)は、下請取引の公正化を図り、下請事業者の利益を保護するための法律です。
- ※2 紛争解決するための相談窓口として各都道府県に「下請かけこみ寺」が設けられています。

## ＜下請企業相談をご利用ください＞

区内中小企業の下請取引について、(公財)東京都中小企業振興公社と連携し、取引のあっせん・相談・苦情紛争の調停、情報提供を行っています。

相談日時：火曜日・金曜日 午前10時～正午

相談場所：経済課産業振興係(文京シビックセンター地下2階)

企業巡回：火曜日・金曜日 午後1時～4時

相談内容：下請取引全般・下請取引上のトラブル・新規取引先の開拓・販路開拓

費用：無料(相談、巡回いずれも)

下請企業相談員：高村 忠浩

午後の時間帯は、事業所を巡回しています。お気軽にご相談ください。

## 無料 文京区産業情報ポータルサイト「B-ナビ」を使いこなそう! 「B-ナビ」の講習会を開催します。

講習会では、パソコンを実際に操作しながら、「B-ナビ」の会員登録・情報登録・更新方法などを講師が説明します。

<会場> 産業とくらしプラザ研修室(シビックセンター地下2階)

<対象者> 区内中小企業

<定員> 各回10名(申込順)

<参加費用> 無料

<申込方法> はがきまたはFAXに希望日・事業所の名称・所在地・電話番号・業種・参加者の住所・氏名・電話番号を明記し下記へ

<締切> 2月24日(金) 必着

◎経済課産業振興係 TEL(5803) 1173

FAX(5803) 1936

開催日時

回	月日	時間
1	3月8日(木)	19:00~20:30
2	3月9日(金)	19:00~20:30

## あなたの会社、お店を、ホームページでPRしませんか B-ナビ(地域ポータルサイト)会員募集中!

The screenshot shows the B-NAVI website interface. At the top, there are navigation tabs for '商品・サービスをさがす' (Find products/services), '会社をさがす' (Find companies), and 'お店・会社をさがす' (Find shops/companies). Below this is a search bar and a list of featured businesses with their names and photos. On the right side, there are sections for '初めて登録する企業の方へ' (For first-time registrants) and 'お店・商社のお知らせ' (News for shops/companies). The bottom part of the screenshot shows a list of recent updates or news items.

インターネットで、商品を紹介、イベント情報をPRできます

【登録方法】 まずは、会員登録画面 ([https://www.b-navi.gr.jp/m\\_registration/](https://www.b-navi.gr.jp/m_registration/)) から会社名、事業所所在地等を入力した後、**内容を送信する**をクリックしてください。

無料登録!!

今すぐアクセス!!

# 「産学連携のチャンス」第7回 跡見学園女子大学

## ○跡見学園女子大学について

明治8(1875)年、神田中猿楽町に設立された「跡見学校」を起源にもつ本学は、創立以来、教養教育を行いつつ、社会との接点を重視し、「実践力をそなえた教養人」、「品性ある社会人」、「自律し自立した女性」を育成してまいりました。文京区とは、明治21(1888)年に小石川柳町に移ってきてからの長いおつきあいです。

## ○文京区との産学連携について

本学マネジメント学部では、学生が、世の中のあらゆる現象をマネジメントの視点から分析する力を身につけられるよう、経済・経営、金融、法律・行政、国際交流、文化、観光、環境等の多彩な授業科目を開講する一方で、身につけた力を発揮するための実践の場をととも大切にしています。2011年度だけでも、「文京 朝顔・ほおすき市」における模擬店運営、「地藏通り商店街・七夕まつり2011」における大飾り制作・イベント企画運営進行、「小石川マルシェ」におけるドリンク販売やアンケート調査、「文京博覧会(ぶんぱく)」における節電ファッション・リメイクファッションの展示など、区内で開催された様々なイベントにゼミ単位で参加しました。当事者意識と女性の視点をあわせもつ学生たちの企画提案は、「地に足のついた活動」との評価を頂戴しております。また、学生たちは、学問の理解を深めるとともに、地域の活性化に貢献できる喜びを体験し、人間的にも大きく成長いたしました。



2011年8月2日(火)~7日(日)に開催された地藏通り商店街・七夕まつり2011で大飾りの制作に励む学生たち

## ○跡見学園女子大学から地域の皆様へのメッセージ

本学は、2011年度に文京区との間で相互協力に関する包括協定を締結しました。昨年12月3日(土)には、区と共催で「森鷗外生誕150周年記念事業 文学講演会—鷗外の都市(東京)改造論—」を開催し、区内のみならず全国から多くの方々にご参加いただいたところです。今後ますます本学の教育・研究資源をご活用いただき、大学と文京区とが互いに発展していければと考えております。様々な分野で活躍する卒業生を輩出してきた、伝統ある女子大学だからこそできることがあります。教員による講演会、学生との連携活動等、ぜひお気軽にお問い合わせください。

# 東京は 中小企業が 元気にする

東京信用保証協会は、中小企業の皆さまが金融機関から事業資金を借入する際、「保証人」となり資金調達をスムーズにする役割を担う公的機関です。文京区制度融資や、東京都制度融資など、お客さまのニーズに応じた商品をご案内します。どうぞお気軽にご相談ください。

当協会の最新情報はホームページをご覧ください

東京信用保証協会

検索

## 様々な保証メニューをご用意しています!

取引先の倒産、災害、円高、取引金融機関の破綻などにより経営の安定に支障が生じている方へ

### セーフティネット保証

これから創業したい、創業して間もない方へ

### 創業融資

資金ニーズに合わせてお借入れ、ご返済したい方へ

### 当座貸越根保証

資本市場からの資金調達を行う方へ

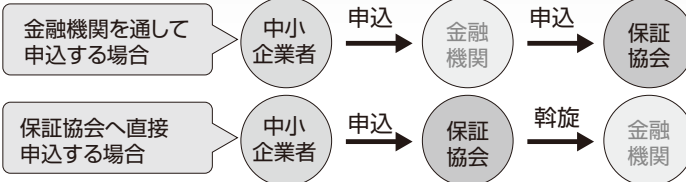
### 特定社債保証融資

「売掛金・棚卸資産」を担保にするなら

### 流動資産担保融資

## お申込の流れ

保証の申込は、金融機関を通して申込する方法と信用保証協会に直接申込する方法があります。  
※どちらの方法を選んでも、保証金額等に差が生じることはありません。



【お問い合わせ】



東京信用保証協会  
上野支店

TEL03(3847)3171

台東区元浅草2-6-7マタイビル5階

## メールマガジン会員募集中!

当協会では、中小企業の皆さまに役立つ情報をメールマガジンでご案内しています。毎月1回の定期配信のほか臨時号の配信もあり、メールマガジン会員の皆さまに、最新の情報をいち早くお届けしています。会員登録は無料!当協会ホームページよりご登録ください。

シリーズ：[新たな文京を作るリーダーたち]

## 第7回

## 「デジタル画像処理の技術で世界市場へ」

株式会社モルフォ 代表取締役 平賀督基氏



平賀督基氏

## コンピュータグラフィックスの仕事がしたい

大学院卒業後、一旦は就職したのですが、どうしてもコンピュータグラフィックスで新しい技術を創る仕事がしたくて、起業しました。

アメリカで、大学の研究とビジネスが密接に結びついている光景を目の当たりにし、私も画像処理の研究成果を製品化して社会に広めたいと考えていましたし、また同じ研究室の方々が起業していたので、起業は身近に感じていました。さらに2004年に東京大学が独立行政法人化し、ベンチャー企業の支援を積極的に行うようになり、起業につきサポートいただきました。

## 技術で勝負する会社を目指して

モルフォでは、画像処理技術の研究・製品開発をしています。みなさんが持っている携帯電話のカメラの「静止画手ぶれ補正機能」や「顔検出機能」、「パノラマ撮影機能」などは、モルフォの技術かもしれません。

日本の会社でとりわけ IT というカテゴリーでは、テクノロジーで勝負している会社は少ないと思います。元請け会社が下請け会社に仕事を任せて、下請け会社は仕様書通りにコーディングをする形態が一般的です。私は技術の根幹から作り、多くの人に使ってもらいたいと思っていました。技術で勝負したいのです。

しかし、会社を設立して2年間は全く売上がありませんでした。東京大学エッジキャピタル(\*1)に出資していただいていたので、プレッシャーの毎日でした。売上を上げようとするなら受託開発をすればいいのですが、理念に反します。自分達の製品が作りたくて起業したのですから。

そんなときもエッジキャピタルは、「基礎技術をしっかり作ってくれ」というスタンスで、私たちの理念に共感して頂き、感謝しています。

## インキュベーション施設で切磋琢磨

文京区は、文化的な香りがあって緑も多く、仕事のアイデアも出しやすく、会社も創業時から現在まで区内に置いています。

ちなみに、昨年までは東大のアントレプレナープラザ(インキュベーション施設)に本社を置いていました。

プラザに入居している企業の方々は、事業は違えども起業家という点では同じで、よく交流しましたし、お互いに切磋琢磨し、非常によい刺激になりました。

## 現場の感覚を大事に

株式上場をして社長業がより忙しくなっても、お客様のもとに赴き、ご意見を伺うよう努めています。現場の感覚を磨かないと一人よがりになってしまうので。今でも自分でプログラムを書きますよ。

そして、エンジニアにとってよい仕事とは何かと常に考えています。高度な技術がいい技術ではなく、多くの人に使ってもらえるモノがいい技術だと思っています。

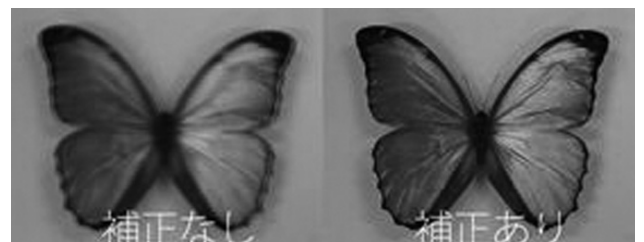
## シリコンバレーに進出

最近、スマートフォンが増え、携帯電話の国内外の垣根がなくなりつつあります。当社としては、グローバル展開のチャンスと捉えています。今年2月にアメリカのシリコンバレーに子会社を設立する予定で、世界にモルフォの製品を使っていたきたいです。

もちろん、変わることに恐怖はあります。しかし、変化に常に対応していかないと世の中の流れについていけず、会社経営も行き詰ってしまいます。

変化を恐れてはいけません。

\*1 東京大学エッジキャピタル…東京大学が設立した、ベンチャー企業に投資するためのファンド運営会社。



静止画手ブレ補正ソフトウェア(PhotoSolid)を活用した補正なしと補正ありの画像

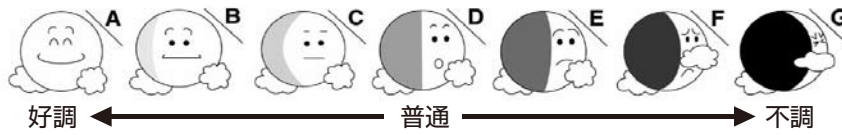
# 文京区今期の特徴点

平成23年10月～12月

調査時期 23年12月中旬

調査方法 面接聴取

スポット君  
景気予報



好調 ←

普通

→ 不調

有効回答事業所数

製造業 109

卸売業 15

小売業 42

サービス業 40

不動産業 12

卸売業は改善し、製造業、小売業は厳しい状況が続き、サービス業、不動産業は悪化している。

## 製造業



製造業の業況は前期同様の厳しさが続いている。個別に見ると、売上額は前期同様の減少が続き、収益も減少をやや強めている。受注残は減少幅が拡大している。業種別にみると、「精密機械器具」の業況感は大きく落込んでいる。「繊維工業、衣服・その他の繊維製品」の業況感は水面下ながら大きく改善している。「出版・印刷・製版・製本業」の業況感は悪化幅が縮小している。

製造業の価格動向は、販売価格が下降幅が縮小している。原材料価格は大幅に上昇傾向を強め、原材料在庫数量は在庫過剰に転じている。

資金繰りは厳しさが増している。「借入難易度」は大幅に苦しさが強まっている。

経営上の問題点は引き続き「売上の停滞・減少」が1位、「同業者間の競争の激化」が2位である。重点経営施策も引き続き「販路を広げる」が1位、「経費を節減する」が2位である。

## 卸売業



卸売業の業況は水面下ながら大幅に改善している。個別に見ると、売上額は減少幅が拡大し、収益は減少を強めている。販売価格は下降に転じて厳しさをかなり強めている。

仕入価格は上昇かなり弱まっている。在庫数量はやや過剰感が緩和している。資金繰りは前期同様の厳しさである。借入難易度は容易さが非常に縮小している。

経営上の問題点は「売上の停滞・減少」が1位、「同業者との競争の激化」が2位、「利幅の縮小」が3位である。重点経営施策は「経費を節減する」が1位、「販路を広げる」が2位である。

## 小売業



小売業の業況はわずかに悪化が強まっている。個別に見ると、売上額は前期並の減少が続き、収益も減少幅が拡大している。

業種別にみると、「衣服・呉服・身の回り品」の業況は悪化幅が拡大している。「飲食料品」の業況は悪化幅がかなり縮小している。「家電・家庭用機械」の業況は非常に大きく悪化に転じている。

小売業全体の販売価格は下降を大幅に強めている。仕入価格は上昇が強まっている。在庫数量は過剰感が強まっている。

資金繰りは厳しさがやや増している。「借入難易度」は容易さを大幅に増している。

経営上の問題点は「売上の停滞・減少」が1位、「大型店

との競争の激化」が2位である。重点経営施策は、「品揃えを改善する」「経費を節減する」が同率1位である。

## サービス業



サービス業の業況は悪化幅がかなり拡大している。個別に見ると、売上額は減少幅が拡大し、収益も減少を強めている。

料金価格は前期並の下降が続いている。材料価格は上昇がやや弱まっている。

資金繰りは厳しさがわずかに和らいでいる。また、「借入難易度」は厳しさがやや増している。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が1位、「同業者間の競争の激化」が2位である。重点経営施策は、「経費を節減する」が1位、「販路を広げる」「宣伝・広告を強化する」が2位。

## 不動産業



不動産業の業況は悪化幅が大きく拡大している。個別に見ると、売上額は減少をかなり強め、収益は減少幅が縮小している。

販売価格は下降傾向を強めている。仕入価格は良好感にかなりかげりが出ている。在庫数量は在庫過剰に転じている。

資金繰りは厳しさが大きく和らいでいる。「借入難易度」も前期並に変わらず推移している。経営上の問題点は「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」が同率1位。重点経営施策は「情報力を強化する」が1位である。

## 特別調査「平成 24 年の経営見通しについて」

### 本調査結果の特徴

平成 24 年の日本の景気が「良い」と回答した企業は 4%、「悪い」79%である。自社の業況（景気）に対して「良い」と回答した企業は 6%、「悪い」67%である。自社の売上額の伸び率では「増加する」13%、「減少する」52%である。

業況の転換時期については「すでに上向いている」7%、「6 か月以内」4%、「1 年後」9%である。一方で、「業況改善の見通しは立たない」と回答した企業が 41%を占めている。自社の事業展開上の成長・拡大を期待する分野は「地域活性化・町おこし」38%、「環境・エネルギー」23%、「介護・医療」19%。

### (特別調査データ)

【問 1】 貴社では、平成 24 年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から 1 つ選んでお答え下さい。

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
1 非常に良い	—	—	—	—	—	—
2 良い	—	—	—	—	—	—
3 やや良い	3.6	4.7	—	—	—	8.3
4 普通	17.7	19.6	6.7	21.4	15.0	16.7
5 やや悪い	35.0	37.4	46.7	40.5	25.0	16.7
6 悪い	32.3	24.3	46.7	26.2	52.5	41.7
7 非常に悪い	11.4	14.0	—	11.9	7.5	16.7

【問 2】 貴社では、平成 24 年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から 1 つ選んでお答え下さい。

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
1 非常に良い	—	—	—	—	—	—
2 良い	—	—	—	—	—	—
3 やや良い	5.9	6.6	13.3	2.4	2.5	—
4 普通	26.9	28.3	40.0	28.6	20.0	25.0
5 やや悪い	36.5	36.8	33.3	40.5	32.5	41.7
6 悪い	22.8	18.9	13.3	21.4	37.5	25.0
7 非常に悪い	7.8	9.4	—	7.1	7.5	8.3

【問 3】 平成 24 年において貴社の売上額の伸び率は、平成 23 年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から 1 つ選んでお答え下さい。

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
1 30%以上の増加	0.5	—	—	—	2.5	—
2 20～29%の増加	—	—	—	—	—	—
3 10～19%の増加	2.3	1.9	—	—	2.5	8.3
4 10%未満の増加	10.5	9.3	26.7	7.1	7.5	16.7
5 変わらない	34.5	41.1	26.7	33.3	25.0	33.3
6 10%未満の減少	32.3	20.6	33.3	50.0	45.0	33.3
7 10～19%の減少	14.5	20.6	13.3	7.1	7.5	8.3
8 20～29%の減少	3.6	3.7	—	2.4	7.5	—
9 30%以上の減少	1.8	2.8	—	—	2.5	—

【問 4】 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から 1 つ選んでお答え下さい。

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
1 すでに向いている	6.8	8.4	20.0	—	2.5	8.3
2 6 か月以内	4.1	4.7	6.7	—	5.0	8.3
3 1 年後	9.1	4.7	26.7	9.5	12.5	8.3
4 2 年後	9.1	10.3	20.0	4.8	5.0	8.3
5 3 年後	12.7	13.1	6.7	9.5	15.0	25.0
6 3 年超	16.8	11.2	6.7	31.0	20.0	25.0
7 業況改善の見通しは立たない	41.4	47.7	13.3	45.2	40.0	16.7

【問 5】 貴社の事業展開上（売上げ・収益の増加などに向けて）、今後の成長・拡大を期待したいのはどのような分野ですか。次の 1～9 の中から最大 3 つまでお答え下さい。なお、特にないという方は、0 を選択して下さい。

項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
1 環境・エネルギー	22.8	23.6	46.7	16.7	20.0	8.3
2 介護・医療	19.2	15.1	53.3	11.9	22.5	25.0
3 健康産業（食品、機器など）	10.0	8.5	20.0	9.5	10.0	16.7
4 海外市場（海外展開、輸出など）	7.8	11.3	13.3	4.8	2.5	—
5 外国人向けビジネス（国内需要向け）	5.9	5.7	—	2.4	7.5	25.0
6 IT 関連（情報通信）	16.0	15.1	13.3	7.1	27.5	25.0
7 農林水産業	2.7	1.9	6.7	4.8	—	8.3
8 地域活性化・町おこし	38.4	32.1	13.3	45.2	50.0	58.3
9 その他	4.6	5.7	—	4.8	2.5	—
0 特にない	21.5	24.5	20.0	26.2	12.5	8.3



# 平成23年度 文の京技能名匠者を認定いたしました



K18/K18 ホワイトゴールドパールペンダント

「文の京 技能名匠者」とは、区内に在住または区内中小企業で働く方で、永く同一職業に従事し、経験が豊かで、物を作る技術が非常に優れ、その製作物は信頼性があり、かつ、後進の指導及び育成に積極的な方を認定するものです。

この事業は、技術の継承と後継者の確保により区内産業の振興と発展を図ることを目的としています。

今年度は審査の結果、1人の方を認定し、認定された方の作品を1月31日(火)から2月3日(金)

まで、文京シビックセンター1階 Bunkyo アンテナスポットで展示紹介しました。



岡内太郎氏

平成 23 年度 文の京技能名匠者 (敬称略)

氏名	職種	住所
岡内太郎	貴金属装身具製作	西片

(平成 23 年 東京貴金属工芸品工業協同組合秋季創作コンクール 都知事賞)

## 臨海地区(ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前)に本部を移転しました お客様とともに歩む 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター



地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター (以下、都産技研) は、東京都が設立したものづくり技術支援の拠点として、都内中小企業の支援を行っています。

昨年 10 月にものづくり産業の総合的な支援拠点として本部は、臨海地区 (ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前) に移転し、業務を開始しました。

都産技研が実施する事業の一つである3つのセクターおよび東日本大震災の復興支援への取り組みをご紹介します。



詳細については、●ホームページ <http://www.iri-tokyo.jp> を参照してください。

●**高度分析開発セクター** 高度な技術ニーズに対応するため、高度先端機器を集中配置しています。各技術部門と高度分析開発セクターが連携し、都内中小企業の国際競争力強化や高品質・高付加価値なものづくり、研究開発や技術課題の解決を支援します。

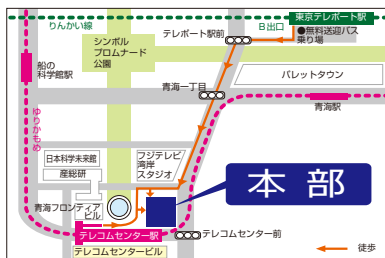
主な機器：三次元座標測定機、レーザー干渉計、透過電子顕微鏡、走査電子顕微鏡、核磁気共鳴分析装置、X線光電子分光分析装置(XPS) ほか

●**実証試験セクター** 安全で信頼性の高い製品開発を支援するため、部品から製品にいたるまで、振動、衝撃、耐ノイズ、動作、温湿度、腐食劣化などの評価試験機器を集約しました。環境試験関連の相談から依頼試験、機器利用の要望にワンストップで対応します。

主な機器：温湿度評価装置、振動・衝撃評価装置、劣化・腐食評価装置、塩水噴霧試験機、各種耐候試験機 電源・電気系評価装置、波形測定機 ほか

●**システムデザインセクター** 都内中小企業のものづくり支援の場として、平成 18 年 9 月に開設したデザインセンターの機能と設備を強化しました。製品の意匠に加え、商品企画から機能、構造、安全性についての設計も「デザイン」としてとらえ、デザインの活用によるものづくりを総合的に支援します。

主な機器：高速造形機(ナイロン粉末)、高精度3次元デジタイザー、CADほか



震災の影響を受けている都内中小企業、被災地企業の依頼試験、機器利用等の料金を平成 24 年 3 月 30 日まで 50%減額を実施しています。また、工業製品の放射線量測定試験は、都内中小企業は平成 24 年 3 月 30 日まで無料で実施しています。

お買い物は文京区で!!